



朝来市議会

議会だより 第33号

2011(平成23)年12月5日発行



10/12 東宝映画「あなたへ」(来秋公開予定)の撮影が
竹田城跡で行われ総勢200名のエキストラが参加!



■第14回(11月)臨時会

新しい議会構成
主な議案審議
(補正予算等審議内容)

2~3

4

構成が決まりました

■ 10月31日から11月1日の2日間にわたり臨時会を開き、任期満了に伴う常任委員・議会運営委員の選任、申し合わせに基づく正副議長、一部事務組合議会議員・監査委員、議会広報特別委員の選出を行ったほか、本年9月に発生した台風12号及び15号災害による補正予算等の審議を行いました。補正予算については、各常任委員会で審査の結果、原案のとおり可決しました。

混迷の社会情勢の中で活力あるまちを



議長 中島 利信

初冬の候、季節はずれの暖かい日が続いておりましたが、立冬と共に急激に気温が下がるなど不順な天候が続いておりますが、皆様お変わりなくお過ごしで御座いますようか、お伺い致します。

私こと、この度、同志議員各位の力強い推挙により議長の大役に就任致しました。これも偏に朝来町議以来、長年にわたりご支持・ご声援賜りました多くの市民の皆様のご厚情の賜物と心から厚く感謝申し上げます。さて、私たち朝来市を取り巻く社会経済情勢は、世界同時不況と未曾有のドル安・円高による経済の混迷、社会保障の将来への不透明観などに伴う国内消費の減退、地域経済の縮小が続いています。

一方、本市では、急激な人口減少をはじめ基金運用問題、本庁舎の整備建設問題、和田山・梁瀬両医療センターの統合など多くの難問が山積しています。とりわけ人口の減少問題は、合併当初の3万6千余名から22年の国勢調査では、3万2千8百余名へと大きく減少し、深刻な状態に陥っています。

折から本市『総合計画』（10カ年）の中間見直しの時にあつて、画期的で、抜本的な見直しを進め、医療・介護・福祉・保育・教育・子育て、そして農林商工観光業の振興など高齢者に優しく、若者が定着し易い『活力あるまちづくり』に果敢に挑戦致します。併せて、新庁舎の建設や基金運用問題など個別に山積する諸課題の解決に向け取り組みを強化して参ります。一層のご指導・ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、朝来市3万3千市民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り致します。

朝来市を活かすまちづくりを求めて



副議長 上道 正明

過日11月1日の臨時議会におきまして、議員各位のご推挙をいただき副議長に就任致しました。

もとより微力で、その器ではございませんが、受けましたからには、誠心誠意努力する所存でございます。

朝来市も、少子高齢化による人口の減少、基金問題、庁舎建設問題、病院の建設問題、福祉の向上対策、山林の保護対策、鳥獣対策、台風等の風水害対策、教育の充実、まちづくり対策等取り上げればきりがない厳しい現状でございますが、厳しい、厳しいと言つても解決は出来ません。

今後、朝来市の経済振興、とりわけ地域産業の掘り起こしにより、移動人口（観光）や定着人口の増加を求め、地域ごとに対応策を検討するなど、市民と行政が一体になった対策が必要と考えます。

国内の現状を見ますと、円高が進行し国内生産で採算の合わない企業の海外進出などにより、雇用が減少し収入の道を絶たれた若い世代の将来不安は広がっております。

経済は一段と冷え込み、日本経済もその対策が出来ていない現状ではございますが、朝来市議会は、議会報告会、一般会議等市民の皆様と膝をつき合わせながら、市民目線のアイデア等を聞かせていただき、活力のある朝来市を造る為、市民の皆様と共にこれらの諸問題の解決に向け英知を集め全力で取り組みなければならぬと考えます。

最後になりましたが、市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ副議長就任のご挨拶とさせていただきます。



11月臨時会

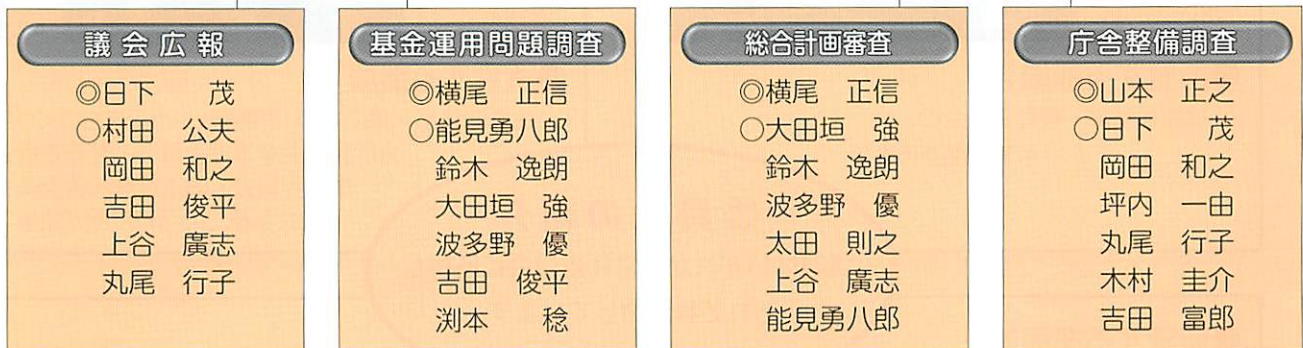
新たな議会

▲ 議長の選挙を投票で行いました。

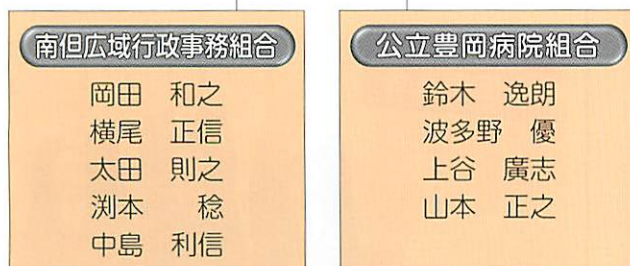
議会の構成



特別委員会



一部事務組合議会議員



会派の構成

◎代表者

立志会

◎横尾正信 太田則之 坪内一由 丸尾行子
木村圭介 波多野 優 中島利信

清風の絆

◎上道正明 吉田富郎 山本正之 能見勇八郎
湊本 稔 大田垣 強 村田公夫

日本共産党議員団

◎鈴木逸朗 岡田和之

朝来市議会公明党

◎上谷廣志

みらい

◎日下 茂

無所属

吉田俊平

◎委員長 ○副委員長

※委員会、一部事務組合については、正副委員長を除き
議席番号の順です。

主な議案審議

台風12号・15号の災害復旧 1億7,000万円の補正予算を可決！

産業建設常任委員会 審査意見

台風12号、15号の襲来により、多々良木の向田井堰の頭首工に洗掘災害が出ており、コンクリート打設による復旧費1,500万円が計上されている。

この施設が被災した原因の1つとして、平成22年度事業で全延長の半分である左岸側の工事が完成していたが、残り半分については今年度11月以降に工事着手が予定されていた。このため、流速が速くなり堤体の底部の土砂が吸いだされ、亀裂が生じたものであると推定される。

3年以内での災害復旧の実施ということで、一度にできなかったのは、国の予算配分にもよるが、今後、このような事態が生じないように、内部で十分な検証を行うとともに、予算配分について、国、県と協議されたい。

各自治体対象災害復旧
補助金交付事業

31件：700万円

市単独災害復旧事業

35件：7,450万円

河川・道路・農道等

国県補助災害復旧事業

9件：8,785万円

農地・農業用施設等

本年9月に発生した台風12号及び15号の災害により、市内各所で被害が出ました。※台風12号災害は国の激甚指定を受けています。

一般会計補正予算（第4号）

文教民生 常任委員会

吉田富郎
丸尾行子
太田則之
○上谷廣志
坪内一由
◎淵本 稔



●所管する部局等

健康福祉部・教育委員会の
所管に関する事項

総務 常任委員会

鈴木逸朗
吉田俊平
山本正之
○大田垣強
村田公夫
◎木村圭介
中島利信



●所管する部局等

企画総務部・消防本部（消防署）・市民まちづくり部
会計課・選挙管理委員会・監査委員会
農業委員会・固定資産評価委員会
議会事務局の所管に関する事項

委員会の紹介

議員はいずれかの常任委員会に所属し
それぞれ活動しています。

◎委員長 ○副委員長

●所管する部局等

議会運営に関する事項
議会会議規則・委員会条例等に関する事項
長の諮問に関する事項

議会運営 委員会

淵本 稔
波多野優
大田垣強
木村圭介
○鈴木逸朗
上道正明
◎坪内一由
中島利信



●所管する部局等

産業経済部・都市環境部の
所管に関する事項

産業建設 常任委員会

上道正明
波多野優
能見勇八郎
○横尾正信
◎日下 茂
岡田和之

